ゆきわり草

(公社)新潟県理学療法士会ニュース　No.201

発　行　日　　令和４年12月９日
発行責任者　　佐藤　成登志
会　員　数　　1,650名
事　務　局
公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局
新潟市中央区南笹口1丁目1番38号
コープオリンピア笹口303号
電 話　025－250－7660
FAX　025－250－7661

公益事業の活動について

公益社団法人　新潟県理学療法士会
公益事業部長　**柳　　保**

（公社）新潟県理学療法士会の定款に「県民への理学療法の啓発・普及を促し、もって県民の保健・医療・福祉の発展・充実に寄与することを目的とする。」とあります。公益事業部では各市町村での健康まつり等のイベント内で主に介護予防を通じての活動や市民公開講座などで一般の県民の健康増進に貢献することを目的として活動しています。実際のこれらの活動の中では対象になる県民の方々からの反応は良好で大変喜ばれていますが、理学療法（士）の知名度ということになるとまだまだ不十分であることを実感しています。唯一医師の指示の必要のない介護予防について我々理学療法士が貢献できるところは大きい事は言うまでもないところですが、世間一般から見ると今のところそれが「理学療法士でなければならない」わけでは決してないということがわかります。リハビリテーションという言葉が比較的一般的になってきたのに対し、理学療法（士）の認知度やリハビリテーションと理学療法の関係性などは全くと言っていいほど知られていません。それどころか、傍から見て違いが判らないPT・OT・STはいっそのことリハビリ士に統一したらどうかという議論さえあり、診療報酬上ではその布石が打ってあるとも受け取れます。そのようなこともあり日本理学療法士協会はリハビリテーションと理学療法の違いを明確にすべきという方向性を出しています。世の中の理学療法士自身がその違いを明確に意識し、その上で理学療法士はこれだけのことが出来るということを広く世間に認めてもらい、一般の方々から「理学療法士でなければならない」と言われる職業になれないと本当にリハビリ士になってしまうかもしれません。業務独占ではない上にあくまでも診療の補助である以上、自由度は非常に低く根本的な問題もありますが、まずは世間一般の方々から「理学療法士でなければ」と言われるようになるためにも、今後も地道ではありますがこのような活動を通して県民の健康に寄与しつつ浸透していくことを目論んでいます。各種イベントも一時期に比べ感染対策を行いながら開催されるようになってきました。これからも県民の健康に貢献しつつ理学療法士を世間に知らしめるためにも会員の皆様のご協力をお願いいたします。

目　　次

公益事業の活動について…… 1
新入会員紹介…… 2
リレーエッセイ…… 5
地域包括ケアシステム推進部を紹介します！… 6
新潟シティマラソン2022
ユニバーサルラン参加報告…… 7
第１回就業支援部会員交流会報告…… 8
表彰委員会からのお知らせ…… 8
新潟県小児リハビリテーション
情報交換会・勉強会のお知らせ…… 9
第６回小児理学療法研修会のご案内…… 9
学術局生涯学習部だより…… 10
事務局ニュース…… 13
育児休業割引、シニア割引のご案内…… 14
編集後記…… 14

今年も新潟県士会に多くの新人ＰＴの皆さんが入会されました。ご紹介します。

質　問　内　容

①氏名　②所属　③出身地　④出身校
⑤趣味・特技　⑥ＰＴとなっての感想
⑦（先輩氏名）職場の先輩の一言

個人情報が含まれているため、編集しています。

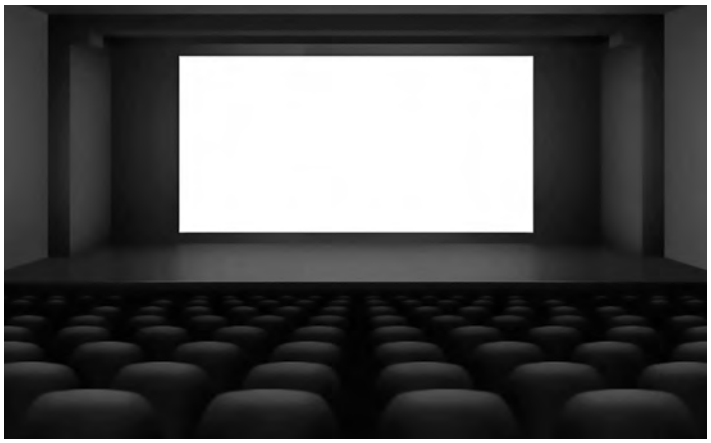
リレーエッセイ 1

「私の好きな場所」

医療法人崇徳会　長岡西病院　**森　山　真　夏**

私の好きな場所は「夜の映画館」です。以前は気になった映画があると時間を気にせず観に行っていましたが、コロナ禍となってからは人込みを避けるためにレイトショーを観るようになり、夜の映画館が好きになりました。

夜に映画を観る魅力は、映画館内・外に人が少ないことです。じっくりと映画を楽しむことができますし、外に出るとしんとした空気が心地よく、心が落ち着きます。私は仕事柄ほとんどの時間を他人と過ごしており、時々一人になりたいと感じることがありました。そうした時、夜に映画を観に行くと心がやすらぎ、日々の活力が湧いてきます。「じっくりと映画を楽しみたい」「心を落ち着けたい」そんな時は皆さんも是非、夜の映画を楽しんでみてください。



次回は新潟県労働衛生医学協会 岩室リハビリテーション病院の大瀧健太さんです。よろしくお願いします。

リレーエッセイ 2

「食べられる野草」

木戸病院　**本　間　一　成**

最近、食べられる野草というものに興味があるわたしです。小さいころに何度か山へ山菜を採りに行ったこともありますが、一人で野草や山菜を採ったことはありません。とても美味しく食べられる野草もたくさんあるのですが、いかんせん毒がある種類も当然あります。その昔、小学校の裏山にある謎の実を食べてお腹を壊してしまった経験のあるわたしとしては毒のある野草を食べて体調を崩し、仕事に穴をあけてしまうことは絶対に何としてでも避けなくてはなりません。

例えば、ヨモギやオオバコなど天ぷらにすると美味しく食べられる野草もあります。しかし、ヨモギは有名な毒草であるトリカブトに似ているため気を付けなくてはいけません。わたしも一人で野草を採ったことはないので、毒草と見分ける自信はイマイチであります。このエッセイを見た野草に詳しい方、ぜひわたしと一緒に採りに行きましょう。次回は下越病院の目黒昂太さんです。

地域包括ケアシステム推進部を紹介します！

地域包括ケアシステム推進部
大　和　隆　紀

地域包括ケアシステム推進部は部長の大野智也先生、副部長の棚橋泉先生を中心に、県士会「地域活動推進委員会」※1の深川新市先生と協力しながら、公募した県内県士会員14名の部局員で活動しています。

※1「地域活動推進委員会」とは
「新潟県リハビリテーション専門職協議会（会長四方秀人）」、「新潟県地域包括ケア支援専門職協議会（会長佐藤成登志）」の窓口として設置された県士会の委員会のひとつ。

部局活動の目的は、『理学療法士が地域包括ケアシステムの中で多職種と協業し、役割を果たせるようにすること』です。主な活動は、研修会の実施・運営で、公益事業部、各ブロック長などと連携し、地域活動に取り組んでいます。また、部局員は各地域における中心的な役割を果たすべく、担当ブロックを設定しています。

ブロック	上　越	中　越	新潟西	新潟東	下　越
担当者	早津　敏彦 山岸　真弓	棚橋　　泉 中俣　和広 野口　朋希	小島　　渉	大野　智也 後藤奈央子 清野　誉貴 高橋　　信 田村　祐美	多田　葉月 長島　裕子 大和　隆紀

最近の県内における地域包括ケアシステムに関係した理学療法士の活動としては、県内全30市町村で開催している地域ケア個別会議における新潟県地域包括ケア支援専門職協議会による助言者派遣が挙げられます。また、ここ数年間の地域支援事業として、通所サービスCや地域リハビリテーション活動支援事業等に取り組む市町村が増えてきており（通所サービスCに取り組んでいるのは令和３年４月１日時点で18/30市町村）、各市町村や地域の専門職・事業所との相談役としてのニーズが高まってきています。

これらのニーズに対し、当部局として今後さらに「新潟県リハビリテーション専門職協議会」や「新潟県地域包括ケア支援専門職協議会」とも協力させていただき、理学療法士が地域における役割を果たしていけるよう活動していきたいと思います。

それと同時に課題も見えてきており、特に県士会員の皆様に対して各事業の内容を周知することができておらず、興味・関心を持って事業に取り組んでくれる方を創出できていないことは喫緊の課題であると捉えています。

そのため、今後はより一層広報活動に注力していく予定です。個別会議の見学が可能な市町村もございますので、希望される方は事務局までご一報いただけると幸いです。

国策ともいえる地域包括ケアシステム、地域共生社会を構築するために共に歩んでいきましょう。

市町村の取り組み状況はこちら
〈新潟県のホームページ〉
www.pref.niigata.lg.jp

介護予防・日常生活支援総合事業について、知りたい方はこちら。
〈健康長寿ネット〉
www.tyojyu.or.jp

通所型サービスについて、もっと知りたい方はこちら。
〈健康長寿ネット〉
www.tyojyu.or.jp

新潟シティマラソン2022　ユニバーサルラン参加報告

2022年10月９日、子どもから大人まで、車いすや障害のある方も参加ができる「ユニバーサルラン」が古町をスタートし、萬代橋までの２㎞で開催されました。９：00～10：40の開催時間内であれば、いつスタートしても、いつゴールしてもよく、走る距離も自由とされていました。車いすや障害がある方で単独走行が困難な場合は、伴走者を２名まで付けることも可能でした。

新潟県理学療法士会（県士会）の活動内容は、車いす参加者の走路での安全管理をすることでした。県士会からは８名が参加し、萬代橋の両端と古町内の３ヶ所に２～３名ずつ配置しました。安全管理として、下り坂でのスピード調整の声掛けや上り坂での励まし、体調確認を行いました。コースの幅はそれ程広くはなく、他の車いすや参加者と接触しないかヒヤヒヤする場面がありましたが、接触や負傷等はありませんでした。また、当日は気温が日中は20℃の予報、朝方は10℃前半と寒かったですが、服の調整や水分補給をしながら対応されており、問題にはなりませんでした。

コロナ禍での開催となりましたが、車いすでの参加者は21名、ユニバーサルラン参加者は合計333名と大盛況でした。時間内に何回も往復された方、ゲストランナーの永田務さん（東京2020パラリンピック・マラソン銅メダリスト）とグータッチをする方、家族や友人と楽しそうに参加している方、さらに人工呼吸器を装着している方や歩行器歩行で参加している方もいました。また、今回はフルマラソン、ファンラン（10㎞）の種目もあり、萬代橋でその参加者の方々とすれ違う場所がありました。その際フルマラソンに参加している方がユニバーサルランに車いすで参加している方に「頑張れ！」、「一緒に頑張ろうね！」と声をかけており、その声かけに対し車いすの方も「ありがとうございます！」、「頑張りましょうね！」と返答をしており素敵な瞬間だなと思いました。健常者や障害のある方々が一緒に「走る」ということを楽しむ素敵な機会だなと感じました。

「新潟シティマラソン2022」から車いすの参加が正式に決定しました。来年以降も開催予定で、今年以上に車いすでの参加者が増えるといいなと思っております。その際県士会からの協力も必要となります。私は中越地区から参加しておりますが、開催場所までの距離や時間帯で参加に悩む方も多いかと思います。ですが、楽しそうに走る、一生懸命に上り坂を走るなど、普段の病院での姿とは違う姿を見ることが出来るため、現場から新しい刺激を受けるかと思います。興味がある方がいらっしゃいましたら一緒に活動出来ればと思います。

最後に、一緒に活動をしていただいた新潟県理学療法士会の皆様、準備・運営に関わられた関係者の皆様に、この場をお借りして御礼を申し上げます。

第１回就業支援部会員交流会報告

就業支援部長
上　路　拓　美

令和４年10月１日（土）14：00～15：00に、初めて会員交流会を開催しました。この企画は３年前から準備していましたが、Covid-19により対面での活動が困難で、開催することが出来ませんでした。今回Zoomを使用しようやく開催する事が出来、就業支援部員も含め本会会員11名の参加がありました。

話が盛り上がるか、部員一同ドキドキでしたが、集まり始めると話が途切れることはありませんでした。「**日頃思っていることを話してみよう、聞いてみよう**」というテーマにあるように、定年後のセカンドライフの話、Covid-19による各施設での仕事内容、職場内での若いスタッフとの交流の難しさ、趣味の話、子育て中の会員の悩みなど短い時間ではありましたが、多岐にわたる内容となりました。特に子育て中の会員から、子育ても大事だけど自分のキャリアも大事にしたい、どうしたらいいのかという悩みを聞き、先輩PTからは「子育ては２度とないチャンス、楽しまなきゃ」、「勉強する時間はなくても、目の前の患者様からたくさん学ぶ事が大切」、など経験に基づいたアドバイスがありました。また、佐藤会長から新潟県PT士会の現状について、直接話を聞くことができ貴重な機会となりました。参加者からは、「みんなの話を聞いて明日からも頑張れると思った」、「子育て中の会員の悩みを聞き、自分の子育て中の気持ちを思い出した」、「会長から普段聞くことが出来ない話を聞く機会がもてて良かった」、等の感想が寄せられました。

参加した会員が、何か得るものが有り、明日からのパワーになれたなら、意義があったと思います。派手な活動ではないけれど、少しでも会員の力になれるのではないかと思いました。今後も気軽に参加できる場が設けられるよう考えていきたいと思います。

表彰委員会からのお知らせ

押木利英子先生に日本理学療法士協会の永年会員として感謝状が贈られました！

（公社）日本理学療法士協会は会員歴50年を経過した会員に感謝状を贈呈しています。令和４年度は、当士会の押木利英子先生が会員歴50年を迎え、９月に感謝状が贈呈されました。先生は、1972年に入会後、県外の施設での勤務の後、1978年より新潟県はまぐみ小児療育センターで長く臨床をご経験されています。その後、新潟リハビリテーション専門学校教員、新潟医療福祉大学教授、新潟リハビリテーション大学教授として教鞭をとられ、現在では、新潟リハビリテーション大学で副学長を務められています。何といっても、小児理学療法分野では第一線の活躍および指導的役割を担われ、新潟県における小児療育のレジェンドであります。著書、論文、学会発表も多数であり、会員の皆様も先生の講義を聴講された経験のある方が多いのではないかと思います。

押木先生、これからもご健康に留意され、ますますご活躍いただくとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。この度は誠におめでとうございました。

令和４年９月

表彰委員会　中山　裕子

新潟県小児リハビリテーション情報交換会・勉強会のお知らせ

2020年６月より、発達障害認定理学療法士３名が中心となり、以下の２つを目的として情報交換会・勉強会を開催しています。

１つめは、『新潟県内在住の小児疾患に関わる支援者すべてを対象とし、地域連携を行うこと』

２つめは、『個人や施設、地域での取り組みや連携について情報交換し、障がいを持って生活する当事者、ご家族が地域社会でより良く健やかに過ごすことへ寄与すること』です。

移動距離や家庭事情などを考慮し、基本的に月１回（第２～４週いずれかの金曜日）21：00からWebでの開催です。チャットツールを用いた情報交換や相談、論文抄読会も行っています。

会費は無料で、対象は新潟県内在住で情報交換会・勉強会への参加を表明頂いた方とし、理学療法士以外にも学生、作業療法士、言語聴覚士、看護師、シーティングエンジニア、義肢装具士、学校教員、相談支援専門員など様々な職種の方々から参加頂いています。また、今年度より新潟県理学療法士会勉強会支援から支援金を頂きながら運営をしています。

職場で成人を迎える障がい児・者に関わる方、小児分野に関わっていなくても興味がある方など職種問わず、どなたでも参加歓迎していますのでお気軽にお問合せください。

＜問い合わせ先＞
国立病院機構西新潟中央病院　平岡　司
niigatapediatricreha@gmail.com

（公社）新潟県理学療法士会　障がい児・者支援委員会主催

第６回小児理学療法研修会のご案内

会員の皆さまにおかれましては日頃より当委員会の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。今回は「成人期を迎えた小児疾患患者の理学療法」をテーマにWeb形式で研修会を開催いたします。

【第６回小児理学療法研修会】

テーマ　「成人期を迎えた小児疾患患者の理学療法」
日　時　令和５年１月22日（日）10：00～12：00
（開始15分前から入室いただけます）
講　師　榎勢　道彦 先生（四天王寺和らぎ苑　リハビリテーション室　室長）
講義内容　成人期を迎えた小児疾患患者の病態の変化、成人での評価のポイント、目標設定や介入の考え方などについて
方　法　Web（Zoom）
定　員　50名
参加費　新潟県士会員：1,000円　それ以外の協会員：3,000円
申込み　日本理学療法士協会マイページよりお申し込みください
《セミナー番号》 104751
登録理学療法士更新　「カリキュラムコード　10　小児疾患」　２ポイント
認定／専門理学療法士更新　「研修会」　２点
※前期研修・後期研修履修中の方は、登録理学療法士　更新を選択してください。

事前申込み締め切り
・クレジットカード　令和５年１月15日（日）
・口座振替　令和４年12月13日（火）
・現金振込　令和４年12月27日（火）※支払期限：１月７日（土）

本研修会の問い合わせ先　新潟市民病院　担当者　剱物　充
メールアドレス　nipta.pedi@gmail.com

学術局生涯学習部だより

学術局長　**髙　鳥　　真**
生涯学習部部長　**田　中　　健**

会員の皆様には平素より当士会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
会員の皆さまにおかれましては、依然、多くの方が大きなリスクを抱えながら日々の業務にあたられていることと存じます。どうぞ、くれぐれもお身体にご留意ください。

■　新生涯学習制度について【施設代表者の方は必ず一読してください】

2022年４月から、新生涯学習制度が開始されております。施設代表者（理学療法士）の会員は、以下の内容をご確認していただき、新生涯学習制度の運用を進めていただければと思います。施設代表者（理学療法士）が、日本理学療法士協会員ではない、日本理学療法士協会会員ではあるが登録理学療法士ではない場合は、登録理学療法士である施設職員を施設代表者として以下の内容を進めてください。新生涯学習制度は、施設内の実地研修（新人教育）、症例検討会、研修会や勉強会等を生涯学習のポイントとして申請し活用することができますので、施設代表者の方は制度の理解と運用を宜しくお願い致します。

【前期研修D実地研修】
１．協会ホームページから、マイページを開き、ID、パスワードを入力。
２．登録内容の変更・確定→施設情報管理→前期研修Dに関する情報の施設区分を選択
３．登録内容の変更・確定→実地研修対象者一覧→自施設職員の対象がいる場合は、その対象会員に対して指導担当者を選択→実際に実地研修を行ったら、登録をクリックして実地研修の内容を登録申請する。

【後期研修　症例検討会の開催について】
士会「承認」症例検討会の申請方法です。施設職員の中で後期研修履修中であり後期研修E領域別研修（事例）のポイントが未取得の場合、自施設での症例検討会を申請することで履修可能です。症例検討会のポイントとして申請するには、要件を満たす必要がありますので制度の内容を必ず確認してから申請し開催してください。
１．協会マイページを開く
２．生涯学習管理→症例検討会開催申請から申請
３．新潟県理学療法士会から承認・非承認のメールが届きます。
４．承認の場合は、制度の内容を遵守して症例検討会を開催し、ポイントの登録をしてください。

【登録理学療法士　更新について】
士会「承認」研修会・講演会・ワークショップ等の申請方法です。自施設での研修会などを申請することで登録理学療法士の更新のためのポイントが取得可能です。更新ポイントとして申請するには、要件を満たす必要がありますので制度の内容を必ず確認してから申請し開催してください。

１．協会マイページを開く
２．生涯学習管理→セミナー開催申請から申請
３．新潟県理学療法士会から承認・非承認のメールが届きます。
４．承認の場合は、制度の内容を遵守して研修会を開催し、ポイントの登録をしてください。

【注意事項】
●　士会「承認」の症例検討会や研修会は、要件を満たしているか判断しかねる場合は、生涯学習部から資料の提出を求めます。
●　資料の提出を求められた場合は、申請者は速やかに症例検討会の資料、案内資料、案内メール等、症例検討会や研修会の詳細が明記されている資料等の提出を求めます。
●　申請内容に誤りがないか、不正がないか等、生涯学習部が細部まで確認し、もし不正が発覚した場合、該当する申請者、および主催者からの申請を一定期間認めない場合があります。

制度の詳細は、協会ホームページをご確認ください　>>>
https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/

2022年度新潟県理学療法士会主催研修会　予定

	研修会	テーマ/講師	日程	会場
2月	第3回領域別研修会（循環器理学療法）	循環器疾患における病期別理学療法の展開 講　師：椿　淳裕　先生（新潟医療福祉大学）、今井遼太　先生（魚沼基幹病院）、梨本智史　先生（厚生連新潟医療センター）、他	2月23日（木）祝	Webオンラインのみ

2022年度臨床実習指導者講習会

	主催	会場	日程	定員
臨床実習指導者都道府県講習会 各校教員　理事　他	看護リハビリ新潟保健医療専門学校	Web	5月7・8日	100
	新潟医療福祉大学	同　校	9月17・18日	100
	~~県士会学術局~~	~~佐渡市内~~	~~10月8・9日~~	中止
	晴陵リハビリテーション学院	同　校	11月19・20日	80
	県士会学術局	Web	12月17・18日	100
	新潟リハビリテーション大学	同　校	2023年３月	50

■　新型コロナウイルス等の感染予防・感染拡大防止への対応について

当士会主催の研修会実施に際して、新型コロナウイルスなどに対する感染症予防および感染拡大防止の対策として以下のように対応していきます。

＜当士会の対策＞

研修会に関わるスタッフは、日常における体調管理を徹底し、検温、手洗い、うがい、マスク着用等の感染予防を励行し、研修会開催前の行動歴を確認した上で対応をいたします。

＜参加者へのお願い＞

●発熱、咳などの症状がある場合は、参加を控えていただきますようお願いいたします
●参加の際は、マスクの着用をお願いいたします
●受付時に体温を計測させていただき、37.5℃以上の方は参加をお断りさせていただく場合がございます
●手洗いや備え付けの消毒液のご使用をお願いいたします
●研修会時のソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いいたします
●受講中に体調の変化が認められた場合は、無理をせずに早めにスタッフへお申し出ください
●今後の社会情勢によっては、研修会を中止させていただく場合もございます。開催の有無につきましては、新潟県理学療法士会ホームページ等でお知らせいたしますのでご確認ください

■　県士会主催Web研修会への参加方法について（Zoomシステム利用の場合）

●パソコンもしくはスマートフォンに、Zoomのアプリをインストール（無料）し、登録を済ませてください
●Zoomの使用につきましては、各個人での責任でお願いいたします。接続中は多くの通信量（およそ90分で0.5GB）が必要です。Wi-Fi環境をご確認の上ご利用ください。研修会にかかる通信料金については、県士会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください
●お申し込み後、申し込み時のメールアドレスへ参加に必要なURL、ID、パスコードをお知らせします。研修会によってはZoomミーティングの事前登録をお願いする場合がございます。
●研修会開催日３日前になっても参加に必要なURL、ID、パスコードが届かない場合は、各研修会の問い合わせ先へご連絡ください
●研修会によってはZoomミーティングへの入室方法が異なる場合がございます。各研修会案内をご確認ください
●研修会時に出欠確認を行う場合があります。県士会主催の研修会へ参加の際は、**名前を「会員番号_氏名（フルネーム）」でご登録**ください
●Zoom画面の録画や録音、撮影は一切行わないようにお願いします
●不正行為が確認された場合は、受講を認めずポイント付与にならない場合があります

※メールアドレスの入力不備により参加できない事案が多く発生しております。登録の際はご注意ください

☆研修会ポイント認定について

遅刻や早退はポイント認定にならない場合がありますのでご注意ください。

☆研修会申込み後のキャンセルについて

ご注意ください！　研修会申込み後のキャンセルについては返金ができません。

原則として参加承認後のキャンセルに伴う返金は出来ません。また、参加費の支払いをせずに欠席された場合でもご入金頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申し込みに際しては、よく検討した上でお申し込みくださいますようお願い致します。また、止むを得ず欠席の場合は、キャンセル用アドレスからご連絡頂きますと幸いに存じます。 ご理解とご協力をお願い致します。

キャンセル専用アドレス：pt.gakujutu@gmail.com

※研修会が天候等の事情で止むを得ず中止・延期となる場合は、メールにてご連絡をいたします。協会に登録してある連絡先メールアドレスに送信いたしますので、メールアドレスの登録及び受信可能なアドレスであることを確認してください。また、県士会ホームページに情報掲載を行いますので、必ずご確認ください。

○研修会DVDの貸出しについて

木戸病院　　江川　真司　　E-mail：rehabilitation@kido-hp.com

○新生涯学習制度関連のお問い合わせ

桑名病院　　田中　　健　　E-mail：ken-pt@mail.goo.ne.jp

○学術誌関連のお問い合わせ

新潟リハビリテーション病院　　立石　　学　　E-mail：nirehp.m-tateishi@aiko.or.jp

○学術局全体のお問い合わせ

晴陵リハビリテーション学院　　髙鳥　　真　　E-mail：takatori@seiryou-reha.ac.jp

各種車椅子・座位保持装置・ベッド・コミュニケーションエイド
福祉機器・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修
㈱ G・T・B (オーエックス新越)
〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通2-28-27
TEL 0250-25-2626　FAX 0250-25-7710
http://www.gtb-niigata.jp

有限会社 長谷川義肢製作所
〒951-8124 新潟市中央区医学町通り1-44
電話 (025)223-3630
FAX (025)222-2750

HII 看護リハビリ新潟保健医療専門学校
厚生労働大臣指定理学療法士養成施設・看護師養成所
〒950-0086　新潟市中央区花園2-2-19
TEL:025-240-0003　FAX:025-241-6655
URL: http://www.hi-college.ac.jp

全てはお客様の笑顔のために
まごころ印刷の
株式会社タカヨシ
■本社・工場
〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地1丁目3-21
TEL(025)381-2000㈹
帳票
発送代行
ラベル・シール
WEB・デジタル
医療関係印刷物はタカヨシで https://www.takayoshi.co.jp

義肢・装具・車いす・インソール
ご相談、ご用命は弊社にお任せください。

㈱田村義肢製作所
〒950-1151 新潟市中央区湖南21-11
TEL：(025)281-0303
FAX：(025)281-0339
田村義肢 検索

リハノメ PT・OT・STのための総合オンラインセミナー
年間200本以上配信！
1ヶ月見放題プラン
通常料金3,080円が
初回限定
980円
お申込はこちら▶
リハビリテーションを『かたち』にする会社 gene
seminar@gene-llc.jp
Tel.052-325-6611 リハノメ 検索

事務局ニュース

1　会員の動き「2022年8月～10月集計」

【新入会】・３件
【県内異動】・17件
【転　入】・４件
【転　出】・２件
【休　会】・３件
【復　会】・１件
【退　会】・０件
【育児休暇割引】・２件
【施設名称変更】
【施設住所変更】

２　他士会関係

①ニュース（他県士会）

京 都 府　No.290
岐 阜 県　No.141　No.142
滋 賀 県　No.221
山 梨 県　第160号
長 野 県　No.80
北 海 道　No.232
千 葉 県　第224号
大 阪 府　第293号
秋 田 県　第206号
兵 庫 県　No.196
静 岡 県　No.194
茨 城 県　No.177
神奈川県　No.293
広 島 県　No.271

②学術誌・学会誌

北海道理学療法Vol.39
理学療法群馬33号
静岡県理学療法士学会誌－静岡理学療法ジャーナル－第44号

③その他

next STage 第82号（新潟県言語聴覚士会）
令和3年度センター年報（新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター）
Moving vol.45 2022（公益財団法人運動器の健康・日本協会）
老健にいがた第51号（新潟県介護老人保健施設協会）
ふれ愛にいがた　2022.9　22号（社会福祉法人　新潟県身体障害者団体連合会）
DVDカタログ2023年版（株式会社アローウィン）
QOLサポーター新潟No.59（新潟医療福祉大学）
JPTANEWS Vol.338
陽光NO.33（新潟県健康づくり財団）

３　異動･休会･復会･退会の手続きについて

異動（休退会含む）が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願い致します。

休退会、転出については、年会費の未納がある場合はお手続きが出来ません。納入確認後にお手続きをお願いします。

「育児休業割引」「シニア割引」「海外会員割引」もございます。休退会手続きの前に、協会または県士会ホームページをご確認ください。

※マイページID、パスワード紛失の場合は日本理学療法士会TEL:03-6804-1421へお問合せください。

＜自宅会員へのお願い＞

現在、施設に所属していて自宅会員で申請している方へお願いです。

所属施設でまとめて郵送物を受け取れますよう自宅から施設への変更手続きを協会マイページより変更手続きをお願い致します。

［問い合わせ］
〒950-0912　新潟市中央区南笹口１丁目１番38号
コープオリンピア笹口303号
公益社団法人　新潟県理学療法士会　事務局　宛
TEL：025－250－7660　FAX：025－250－7661
（電話対応は月曜～金曜の9：00 ～ 16：00）
E-mail：jimukyoku@nipta.jp

育児休業割引、シニア割引のご案内

■（公社）日本理学療法士協会、（公社）新潟県理学療法士会の年会費には割引制度があります。

■申請は協会マイページの メニュー＞会員管理 ＞ 会費割引申請 からお願い致します。

■「海外会員」割引もございます。

■詳細は協会ホームページをご参照ください。

1．育児休業割引

・【協会年会費・県士会会費（新潟）】割引後 ご請求額 合計 5,000円

・【対象】育児休業期間中に割引申請を行った会員（申請書類が必要です）

・【割引適用年度】申請年度の翌年度の年会費に適用

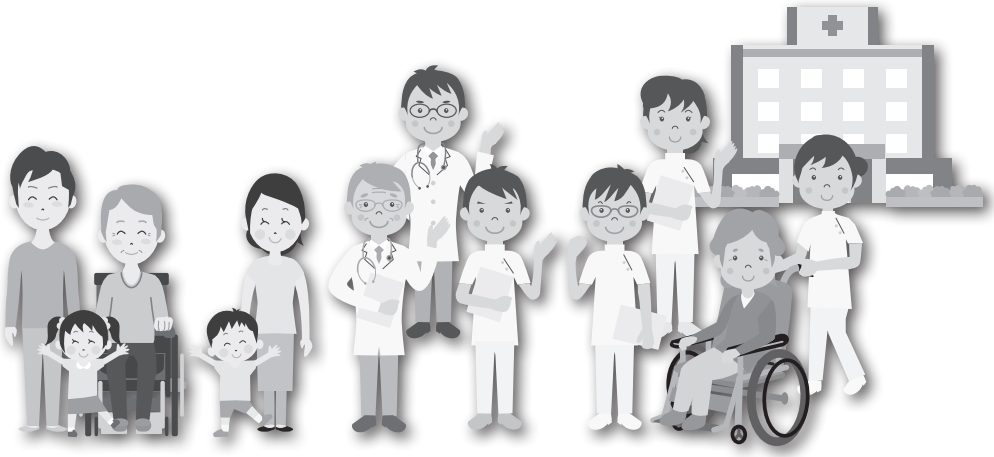
・育児休業を取得されていない方（退職している等）は対象外です

2．シニア割引

・【協会年会費・県士会会費（新潟）】割引後 ご請求額 合計 5,000円

・【対象】満65歳以上かつ会員歴25年以上の在会会員で割引申請を行った会員

・【割引適用年度】申請年度の翌年度の年会費より適用を開始し、以降自動継続です



編集後記

2022年も残り少しとなりました。今回は例年恒例となった新人紹介の特集です。県士会からのお知らせをメルマガ配信にしてから、新人紹介の原稿をいただける方が三分の一に減りました・・・。やはり会員の皆様に周知するには文書がいいのでしょうか。デジタル主流への時代と移り変わりましたが、アナログと共存できるようになればいいと思います。皆様、よいお年をお迎えくださいませ。（Y）

ゆきわり草　No.201

編集責任者　松　林　義　人

問い合せ先　新潟リハビリテーション大学
〒958-0053　村上市上の山2－16
TEL（0254）56－8292
FAX（0254）56－8291
E-mail：matsubayashi@nur.ac.jp